

# 令和5年度 学校評価シート

学校名：和歌山県立和歌山盲学校

校長名：植野 博之

## 目指す学校像・育てたい生徒像

- ・視覚に障害のある幼児児童生徒一人一人の主体的な学びを大切に、幼稚部から高等部専攻科までそれぞれの段階で求められる専門性を生かした教育を実践します。
- ・自分も他人も大切に作る心を持ち、目標に向かって主体的に取り組む幼児児童生徒を育てます。
- ・多様な職種の教職員が互いを尊重しながら、それぞれの責務を自覚し、「チーム盲学校」の一員として活力ある学校づくりに努めます。

## 学校評価の公表方法

学校HPに概要を公表する。  
学校運営協議会等で概要を説明する。

現状・進捗度

A	十分に達成している。(80%以上)
B	概ね達成している。(60%以上)
C	あまり十分でない。(40%以上)
D	不十分である。(40%未満)

## 自己評価（分析、計画、取組、評価）

番号	計画・取組				評価（2月16日現在）		
	重点目標	現	具体的取組	評価項目と評価指標	進捗	進捗状況	今後の改善方策
1	幼児児童生徒の障害の状態の多様化に対応できるよう丁寧な実態把握と個々のねらいに基づいた系統的な授業（指導）を実践する。	C	個別の指導計画を充実させる。特に自立活動を核とし、個別の課題に合わせた授業作りを行う。	自立活動に関する個別の教育計画を管理職と共有する。各学部等で自立を核とした研修を年間6回行う。	A	夏期休業中を中心に、自立活動に係る幼児児童生徒の個別の指導計画を管理職と共有した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の指導計画や支援方法についての共有を管理職だけでなく必要な関係教員に広げていく。</li> <li>・様式の整理が概ね出来たので、年間指導計画と単元計画、毎時の計画を関連づけていく。</li> <li>・研究授業に取り組みなかった学部もあるため、全学部で実施する。</li> </ul>
			年間指導計画に基づいた系統的な授業実践を行い、評価に基づいた教育課程の改善を行う。	教育課程検討委員会を年間3回実施する。	B	教育課程検討委員会を8回実施し、年間指導計画の充実等を行った。	
			校内公開授業研修を実施し、教員同士が学び合う実践交流を活性化させる。	各自1回授業を公開する。各学部1回以上授業研究を実施する。	B	各ブロックで公開授業を設定し、授業公開を実施、授業改善につなげた。	
2	盲学校の教職員としての自覚を高め、単一障害、重複障害、理療専門部それぞれの分野における専門性の維持・継承に努める。	C	視覚支援センターの相談機能を充実させ、校外支援とともに自立活動を中心に校内支援を行う。	視覚支援センター教員が自立活動に関する個別指導計画作成に助言を行う。	B	研修等を活用し、視覚支援センター教員が個別の指導計画や授業計画への作成に関し助言を行った。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚支援センター教員を各学部位置づけ校内支援のより充実を図る。</li> <li>・フォローアップ研修を継続するとともに、教科会をより活性化し教科指導の専門性について充実を図る。</li> <li>・生徒の実態や課題等を把握し、今後も国家試験合格に向けた指導に取り組む。</li> </ul>
			外部の専門家や本校のベテラン、中堅教員を講師とした研修を行い専門性の維持と継承を目指す。	経験3年以内対象の研修を年間10回実施する。外部講師を招いた研修を年間3回実施する。	B	盲学校勤務経験3年以内の教員が対象のフォローアップ研修を10回実施した。外部講師を招いた研修は2回実施。	
			国家試験の合格率100%を目指す。	国家試験受験予定者1名の合格。	A	1名受検し1名合格した。	
3	学校運営協議会や、育友会、近隣自治会等の組織を活用しながら、本校の取り組みを啓発するとともに幼児児童生徒がそれぞれの自立や自己実現にむけた取り組みを進める。	C	スポーツや文化活動での活躍の場を充実させる。	児童生徒の興味関心に沿った対外的な活動を年間10回以上設定する。	C	障害者スポーツに関する活動を中心に、年間4回実施した。	校内での活動は外部の方を講師に招いた活動や部活動を中心に充実した。対外的な活動が参加人数や転校等の都合で計画通りに実施できなかったため、より現実的な計画を行うとともに積極的な対外活動参加を目指す。
			ゲストティーチャーや学校支援ボランティアを招聘し、充実した授業を計画的に実践する。	各教科等の進捗に合わせ、年間5回以上実施する。	A	粘りつき体験や動物触れあい、メイク講座等年間6回実施した。	
			近隣自治会等と連携した作品交流や作業学習販売等の実施。	自治会掲示板を活用した作品交流等を実施する。	A	自治会掲示板で作品やポスターを掲示した。	

## 学校関係者評価（2月16日実施）

教職員評価（アンケート評価の高い項目）

- ・教職員と事務室との連絡・調整及び訪問者や電話への対応等が適切に行われている。
- ・給食をはじめ、食に関する指導が適切に行われている。
- ・寄宿舎においては、各ブロックや学級担任また、保護者と連携を取り、自立支援等に取り組んでいる。

保護者評価（アンケート評価の高い項目）

- ・児童生徒の健康や安全、体力づくりに関する指導が適切に行われている。
- ・校舎、校庭、教室の環境美化や整理整頓ができている。

外部評価

- ・地域の小学校等への外部支援について今後とも取り組んで欲しい。
- ・学校完結型の取り組みになることなく、こどもが生活する地域や社会を踏まえた視点で学校運営を行って欲しい。